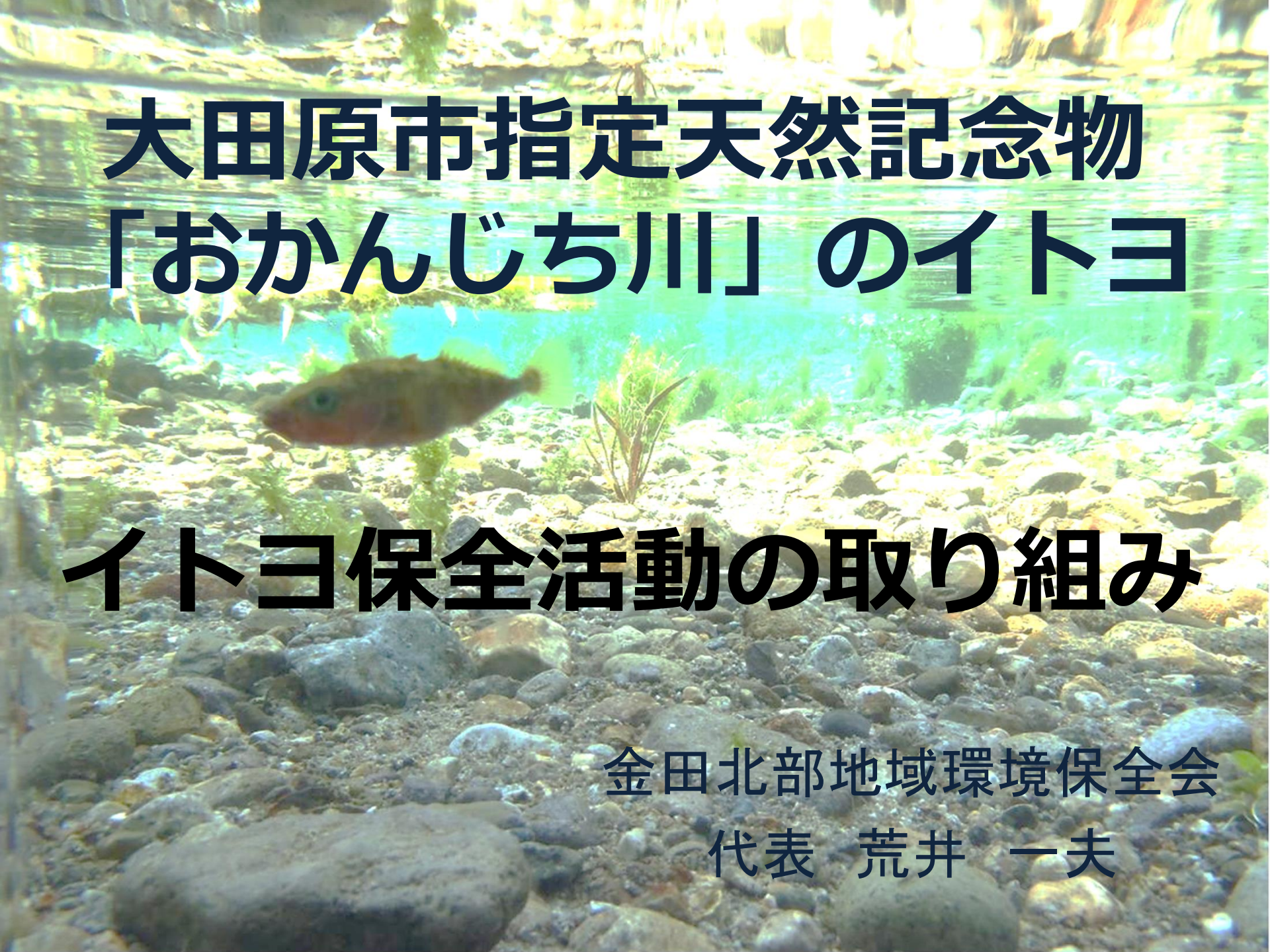


A clear, shallow river with a rocky bed and a small fish swimming. The water is bright green and blue, reflecting the sunlight. The riverbed is covered with smooth, grey and brown stones. A small, brownish fish is swimming in the middle ground. The background shows more of the river and some greenery on the banks.

大田原市指定天然記念物 「おかんじち川」のイトヨ

イトヨ保全活動の取り組み

金田北部地域環境保全会

代表 荒井 一夫

生息地の概要



おかんじち川は大田原市西北部の市野沢と富池の境界付近に位置する。周辺は田園が開ける。最上流部は湧水地となっており、周辺より一段の窪みを形成する。水源地には、堂宇があり、また北東部には温泉神社が鎮座、水源地より下流約100m地点の地点には水神を祭る祠がある。昔からの湧水に対する信仰がうかがえる。

流れは、途中養魚場とそれに迂回する水路に分かれ、養魚場を経由した地点で再び合流し、住宅街及び主要地方道大田原・芦野線を通り、湧水地より約1kmの地点で相の川へ注ぐ。

昭和36年3月22日に大田原市の天然記念物に指定される。指定の範囲は最上流部の湧水地より下流500mである。

大田原市指定天然記念物「イトヨ生息地河川おかんじち川」

- ・1961(昭和36)年3月22日指定
- ・以前は湧水河川上流を中心に生息
- ・1974(昭和49年)年以降生息確認されず
(湧水の渇水、農薬の流入などが原因)
- ・上流は堆積土砂でほぼ陸化
→生息地として機能しない状況に
(市で指定解除が議題に上がったことも)



・2008(平成20年)年に地元から湧水河川上流の整備(池の造成と植栽)をしたいとの要望

→方向性を検討するため、調査を行ったところ、イトヨを再確認した
(下流の湧水池と、その下流の水路で)



湧水河川上流の整備の方向性:
イトヨ生息環境の復元
→イトヨ再導入を目指す

地元多面取組説明会



1匹のイトヨ



イトヨに関する講演会（平成22年）



1 上流の湧水池における環境整備工事 (工期:平成21.5.29~6.11)



工事前

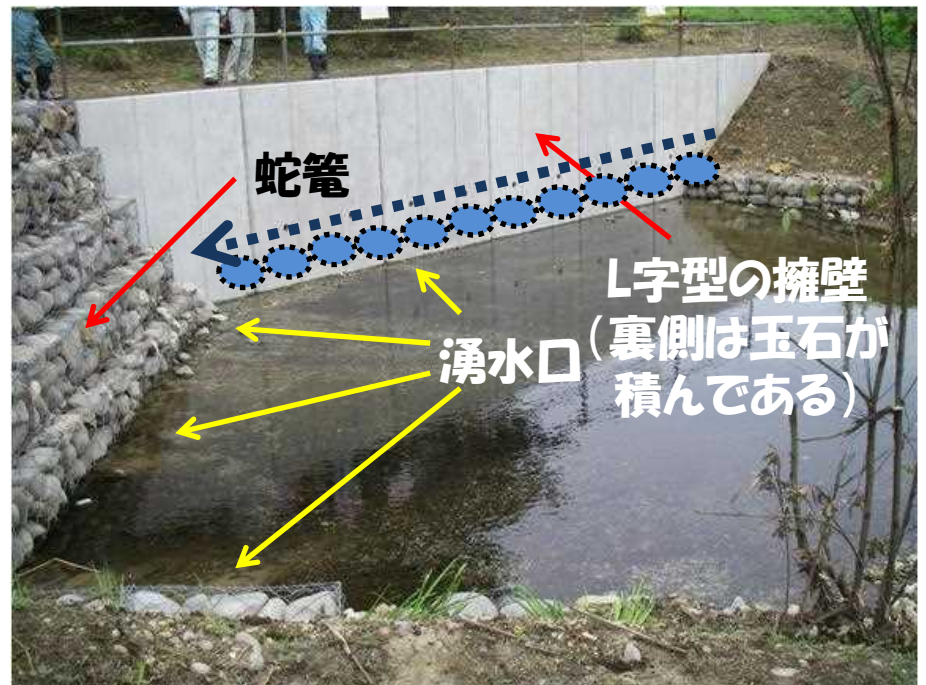


工事中



工事後

- ・堆積土砂の除去(湧水と滞筋の復元)
- ・護岸工の設置(土砂流入の防止)
- ・工事直前のイトヨ生息状況調査



白っぽいところは湧水が出ている

- ・金田北部環境保全会→工事主体
(農水省事業「農地・水・環境
保全向上対策」地元活動組織)
- ※費用の300万円はすべて保全会が負担
- ・市(教育委員会)
→他部署(土木部)との調整
- ・水産試験場、岐阜経済大
→工法と工事後のモニタリングに
関する指導

2 環境整備工事後のモニタリング

モニタリング項目

- ・植生の回復状況
- ・湧水量の推移
- ・イトヨが成長・繁殖できる環境になったか？
(生け簀での畜養試験)

2 環境整備工事後のモニタリング

(1) 植生の回復状況



2009(平成21)年5月(工事中)



2009(平成21)年11月

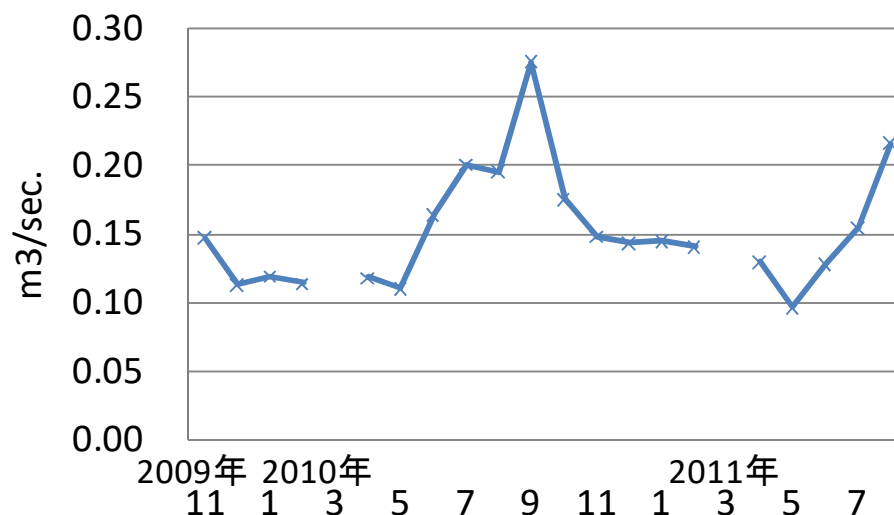


2011(平成23)年5月

- ・工事終了から半年後(2009(平成21)年11月)にはミクリやバイカモ等の植生の回復が始まる
→順調に回復

2 環境整備工事後のモニタリング

(2)湧水量



2 環境整備工事後のモニタリング

(3) イトヨが成長・繁殖できる環境になったか？

→生け簀での畜養試験(2011(平成23)年2月13日～6月22日)

・湧水河川上流に生け簀を設置

・イトヨを生け簀に放流し、定期的に体長測定と成熟状況を確認

→放流尾数・・・10尾(下流の湧水池から)

体長測定と成熟状況の確認・・・4月、5月、6月に実施
(週に2～3回、保全会が生け簀のゴミ取りを実施)

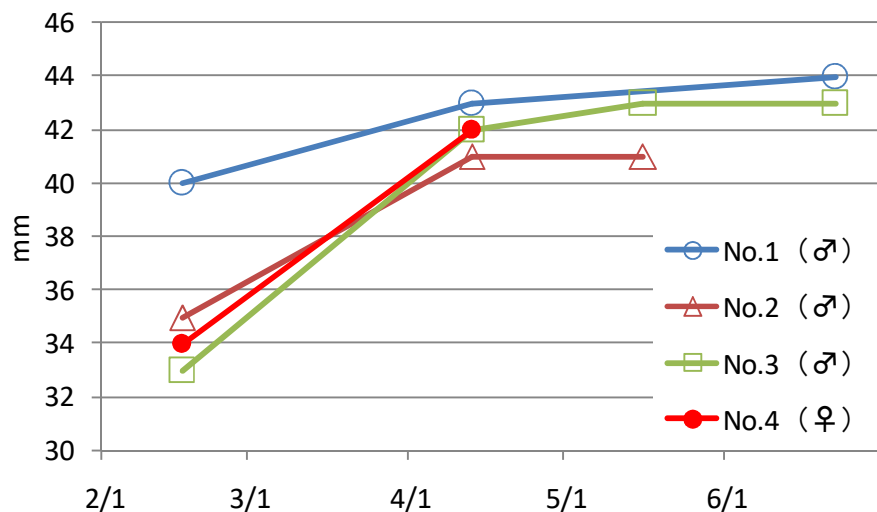


試験開始時

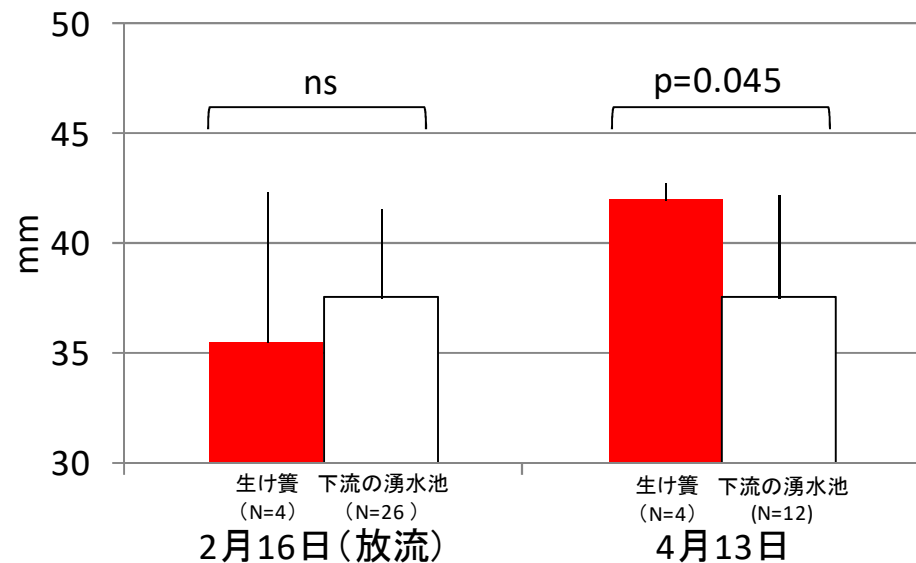


試験終了時

生け簀に放流したイトヨの成長



生け簀に放流したイトヨの体長の推移



生け簀に放流した個体と下流で採捕した個体の体長

- ・2月から4月の間で大きく成長
- ・4月には生け簀に放流した個体は下流の個体よりも有意に成長



順調に成長

生け簀に放流したイトヨの成熟・繁殖状況

※Mori(1993)の方法による(♂を3段階、♀を4段階に分ける)



試験開始(2月13日)

試験開始2ヶ月後
(4月13日)

➡イトヨの成熟と繁殖を確認

環境整備工事後のモニタリングのまとめ

植生・・・順調に回復
湧水量・・・年間を通して確保
イトヨの成長・・・順調
成熟・・・順調
繁殖・・・確認



➡ 湧水河川上流への再導入に必要な環境条件が整う

イトヨ放流会の様子



再びイトヨが川に戻ってくることを
願って

定時生息状況調査

年度	日付	数
平成27(2015)年度	12月11日	81
平成28(2016)年度	11月8日	65
平成29(2017)年度	11月28日	117
平成30(2018)年度	10月17日	179
令和元(2019)年度	11月7日	608



生き物調査の一コマ



ウォークラリーと 校外学習の1コマ



なぜイトヨがいなくなったのか？

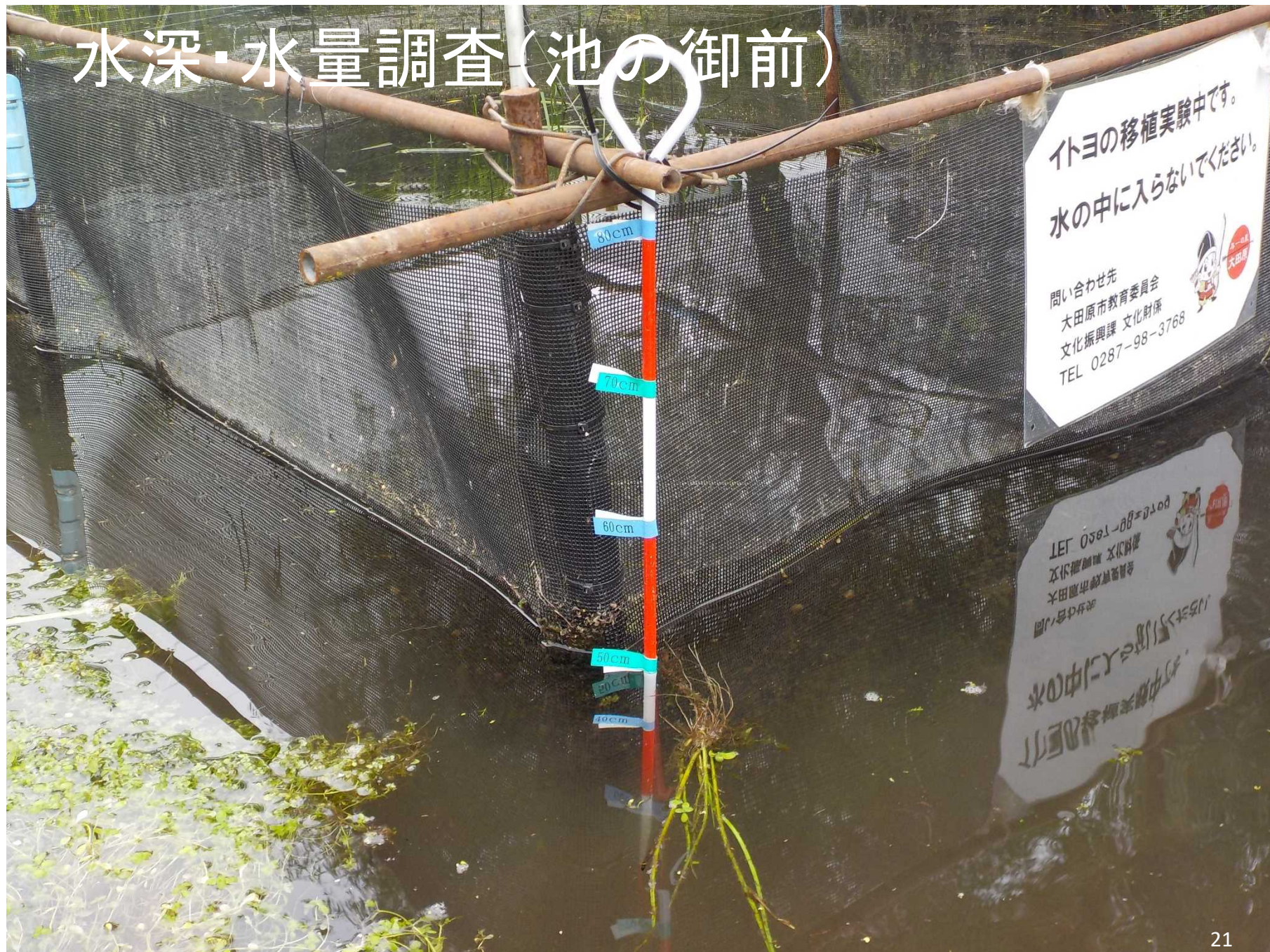


- ・ わき水が少なくなる
- ・ 池がどろでうまる
- ・ 農薬の流入

バックアップのための生簀設置と放流



水深・水量調査(池の御前)





看板設置 榎の木



2020/ 2/19

看板設置 おかんじち



看板設置 池の御前



2020/2/19

おわりに

自然は人の手を加えて守られるのも自然だと思う。

地域の宝物は地域の皆の手で維持していきます。



おかんじち川



池の御前湧水地

ご清聴ありがとうございました。